

第 53 回 埼玉県医学検査学会のお知らせ

開 催 日:2025 年 12 月 7 日(日)

開 催 場 所:ソニックシティ

テ ー マ:ホップ ステップ ジャンプ

サブテーマ:～飛躍する未来に向けて、今学ぼう～



～飛躍する未来に向けて、今学ぼう～

【学術部より:発表方法・スライド作成について】

■ 発表方法について

- 発表はパソコンを使用したスライド投影による**口演形式**で行います。
- **一般演題**の発表時間は、1 演題につき【発表 6 分・質疑応答 3 分】の計 9 分です。
- **コマーシャル演題**は、発表および質疑応答を合わせて 15 分以内とします。

■ 発表スライドについて

発表はパソコンによる口演形式で行います。以下の注意事項に従い、スライドを作成・送付してください。なお、送付方法については、10 月号の「埼臨技だより」にて詳細をお知らせいたします。

1. スライド作成の基本仕様

- **OS**:Microsoft Windows 10 または 11
- **アプリケーション**:Microsoft PowerPoint 2019 または 2021
※ Mac OS は使用不可
- **スライドサイズ**:「ワイド画面 16:9」に設定(設定方法:「デザイン」→「スライドのサイズ」→「ワイド画面 16:9」)

2. 動画使用について

- **使用可能形式**:Windows Media Player で再生可能な形式(MPEG-1、MPEG-2、MPEG-4/AVC(H.264)、DivX、WMV)
- 特殊なコーデックや音声付き動画は使用不可
- 解像度は **720×480 ピクセル程度**。デジタルハイビジョンやフルハイビジョンは避けてください。
- 動画再生に不安がある場合は、**複数形式での準備を推奨**します。

3. 図表作成の注意点

- 遠くからでも読みやすい、簡潔な図表を作成してください。
- 強調したい箇所は、色や囲みなどで目立たせる工夫を。
- X 軸・Y 軸の名称・単位を必ず記載してください。

4. フォントの選定

- 特殊フォントは使用せず、Windows 標準搭載フォント (MS ゴシック、メイリオ等) を推奨します。

■ 利益相反 (COI) の開示について

埼玉県医学検査学会では、利益相反 (COI) の開示を義務づけています。

確認方法

詳細な開示基準は、JAMT の会員専用サイト内「利益相反」ページをご参照ください。

スライドへの記載方法

スライド 1 枚目の最下部に、以下のいずれかを記載してください。

- 利益相反の有無: 無

※ この演題の発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

- 利益相反の有無: 有

※ この演題の発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業名 (例: ○○○○ 株式会社、(株)□□□□)

【記載例】

○○○の検討について △△病院 臨床検査部 埼玉 県一 利益相反の有無: 無 ※この演題の発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。
--

■ 発表用スライドデータの送付方法

送付形式

- PowerPoint 形式のスライドデータを E-mail で送付
- 容量が大きく添付できない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

送付方法

- 1 演題につき、メール 1 通で送付してください。
- 件名は「演題番号 - 氏名」(例: 生1 - 埼玉太郎)としてください。
- 本文は空白のままで構いません。
- 添付ファイル名は、件名と同じにしてください。
- 送付いただいたデータは、学会終了後に責任をもって消去いたします。

送付期限

令和 7 年 10 月 31 日(金)～11 月 14 日(金)必着

- 複数回の送信による差し替えはできませんのでご注意ください。
- データ受付後、1 週間以内に確認メールを送信します。確認がない場合は下記までご連絡ください。

送付先・お問い合わせ先

埼玉県医学検査学会 学術部 高橋 俊(国際医療専門学校)

E-mail: s-takahashi@imc.ac.jp

TEL: 048-866-6600

■ 初めて学会発表される方へ ～実行委員会よりエール～

第 53 回埼玉県医学検査学会のテーマは「ホップ・ステップ・ジャンプ」、サブテーマは「飛躍する未来に向けて、今学ぼう」です。この言葉のとおり、学会での発表は、学びの“ステップ”から実践の“ジャンプ”へと進む、大きな飛躍のチャンスです。初めての発表には、緊張や不安がつきものです。しかし、準備を重ねたその一步が、確かな成長となり、次のステージへの扉を開いてくれます。あなたの言葉や視点が、誰かの気づきとなり、臨床現場の力になるかもしれません。スライドが完成したら、ぜひ読み上げ原稿を作成し、声に出して練習してみてください。職場の先輩や同僚の前での予演会は、時間配分の確認だけでなく、質問への対応力を高め、自信にもつながります。想定問答を準備しておけば、より安心して本番に臨めるはずです。発表とは、知識や技術を共有するだけでなく、自分自身と向き合い、未来へ踏み出すための舞台です。今の自分を信じ、失敗を恐れず、一步ずつ挑戦を重ねてください。

私たち実行委員会は、すべての発表者の勇気と努力に、心から敬意を表し、全力で応援しています。ともに埼玉の臨床検査を、そしてその未来を、もっと熱く盛り上げていきましょう！

(文責: 第 53 回埼玉県医学検査学会 学術部長 高橋 俊)

【運営部長に就任しました】

第 53 回埼玉県医学検査学会の運営部長を務めさせていただきます、日本医療科学大学の島村明花です。

本学会では「ホップ・ステップ・ジャンプ」をテーマに掲げ、基礎から応用、そして未来へつながる多彩な企画をご用意しています。臨床現場に直結する学びを共有する場として、近年注目されている最新トピックも取り上げる予定です。参加者の皆さまには、新たな一步を踏み出していただけるよう、医療 DX、AI の動向、音楽によるヒーリングなど、幅広い分野の話題を盛り込んだ内容をお届けします。検査の未来を多角的に探求し、学び、驚き、癒しを提供する充実した学会を目指しています。

ぜひご参加いただき、共に新たなステージを切り開いていきましょう！皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

(文責:第 53 回埼玉県医学検査学会 運営部長 島村明花)



【運営部を担当して】

第 53 回埼玉県医学検査学会実行委員会の一員として、運営部を担当しております、壮幸会行田総合病院の曾我洸斗と申します。

私は運営部として、ランチョンセミナー用のお弁当選定や見積もり、資料作成を担当しております。昨今の物価高の影響もあり、お弁当の選定は難航しておりますが、講演内容とともに皆様にご満足いただけるランチョンセミナーの実現を目標に尽力しております。今後、運営部の業務は一層増えることとなりますが、学会当日の円滑な進行を図るために、備品・物品の準備や案内表示の作成を進めております。

私自身、まだ経験不足な部分もございますが、実行委員の皆様からのご指導を仰ぎつつ、学会当日まで全力で取り組む所存です。学会テーマ「Hop・Step・Jump ～飛躍する未来に向けて、今学ぼう～」の趣旨に沿い、参加者の皆様が多くを学び、今後のご活躍につながる学会を目指して準備を進めております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(文責:第 53 回埼玉県医学検査学会 運営部 曾我洸斗)